

供給案(最終決定)

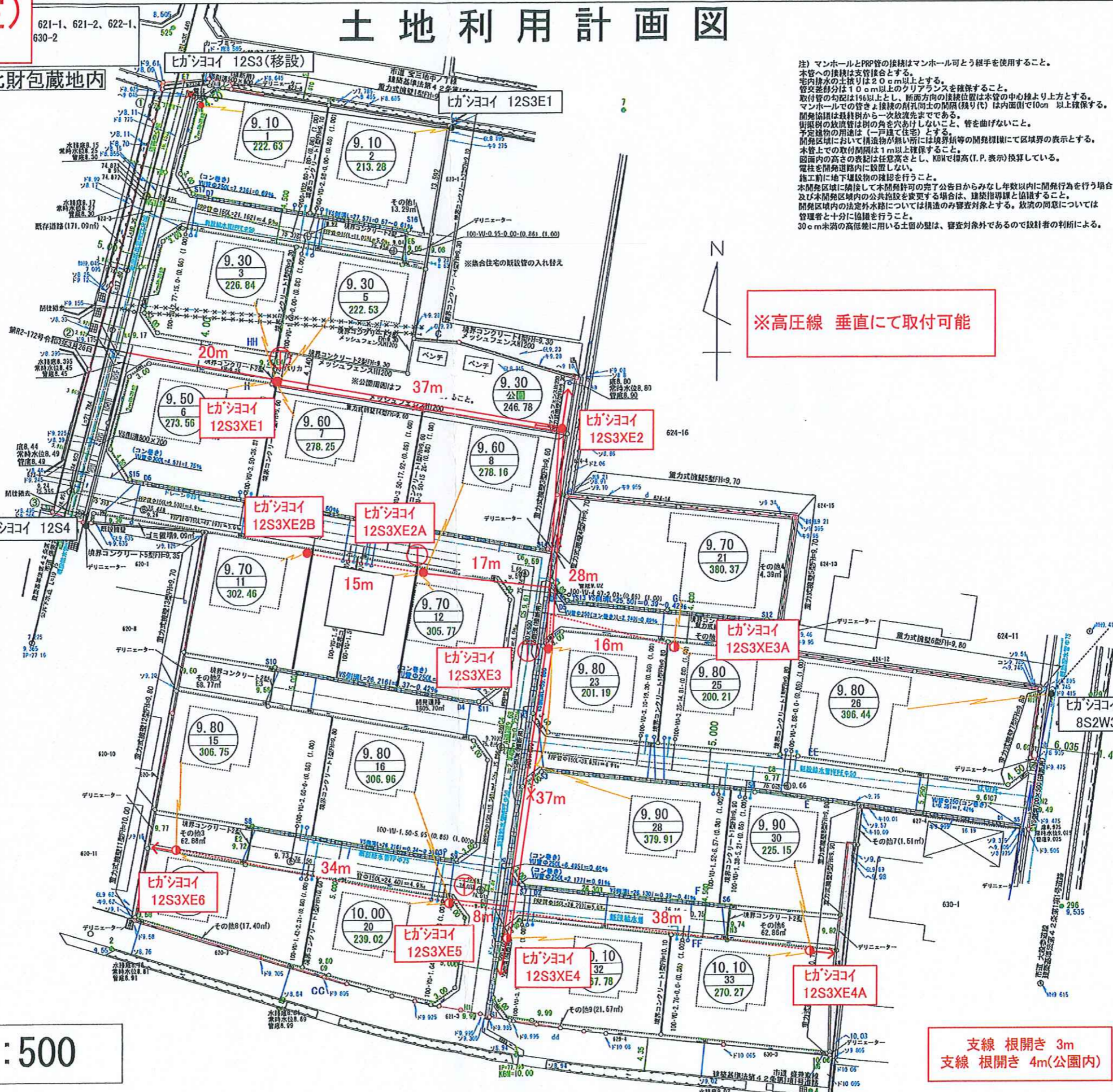
土地利用計画図

凡 例	
	針高
	区画番号
	面積
	流水方向
	埋込15cm グレーチングT14
	埋込管径150 196以上
	L型側溝
	公園は穴あき蓋を使用
	最終寸φ350 深さ0.9以下 VUφ150 I=196以上
	土積り0.6m 以下、 コンクリート保護
	給水管φ200 覆水時
	水涵管埋込φ50
	(汚水) 1号マンホール T-14
	インバート PRP管φ150
	(汚水) 最終寸φ200 深さ1.0以下 VUφ100 I=196以上
	土積り0.6m 以下、 コンクリート保護
	開発区域界

開発道路	
A開発道路L=14.532m i=0.96%	N1~C1
A開発道路L=1.799m i=0.55%	G1~C2
A開発道路L=17.487m i=0.80%	C2~C3
A開発道路L=2.743m i=0.72%	C3~C4
A開発道路L=14.703m i=0.47%	G4~C5
A開発道路L=5.729m i=0.34%	C5~C6
A開発道路L=58.74m i=0.62%	C6~E1
B開発道路L=5.00m i=2.4%	N2~C7
B開発道路L=28.183m i=0.56%	C7~C8
B開発道路L=33.590m i=0.20%	C8~C3
C開発道路L=30.950m i=0.38%	C2~E2
D開発道路L=30.940m i=0.35%	N3~C1
E開発道路L=30.974m i=0.32%	C4~E3
F開発道路L=30.304m i=0.26%	C5~E8
G開発道路L=20.235m i=0.39%	N4~E4
H開発道路L=32.477m i=0.33%	N5~E5
I開発道路L=23.128m i=0.30%	N7~N4
I開発道路L=17.822m i=1.29%	N4~N5
I開発道路L=16.152m i=2.16%	N5~E7

	電力電柱		支線
	NTT電柱		架空支線
	高圧線		引込線
	低圧線		支柱
	変圧器		

縮 尺 S=1:500



注) マンホールとPRP管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
 本管への接続は表向きとする。
 管内排水の土積りは20cm以上とする。
 管交差部は10cm以上のクリアランスを確保すること。
 取付管の勾配は1%以上とし、断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。
 マンホールでの管と接続の取付位置は内側(残り1%)は内側で10cm以上確保する。
 開発区域は最終寸から一次放流先までである。
 街路樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
 予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
 開発区域において構造物が無い所には境界線等の開発区域にて区域界の表示とする。
 本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
 図面内の高さの表記は任意高さとし、K0Iで標高(I.P.表示)換算している。
 電柱を埋込道路内に設置しない。
 電柱を埋込道路内に設置を行うこと。
 施工前に地下埋設物の確認を行うこと。
 本開発区域に納換して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合
 及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は、建築確認と協議すること。
 開発区域内の法定外水線については構造のみ審査対象とする。放流の同意については
 管理者と十分に協議を行うこと。
 30cm未満の高差に用いる土留め型は、審査対象外であるので設計者の判断による。

開発許可 年 月 日	令和6年6月18日
第R6-1-27号	
申請者	アイラックホーム株式会社 代表取締役 増元 浩二
作成者 住所・氏名	高松市仏生山町甲2130番地1 土地家屋調査士 宅地建物取引士 二級建築士 岡野上 竜二

支線 根開き 3m
支線 根開き 4m(公園内)